白鷗大学足利高等学校　校長室通信　第７号
パイプライン
白鷗大学足利高等学校
HAKUOH UNIVERSITY ASHIKAGA SENIOR HIGH SCHOOL
発行日：令和３年10月８日（金）　発行者：校長　大橋芳樹

＜「あだ名」にまつわる話①　夏目漱石「坊っちゃん」の登場人物の「あだ名」＞



「あだ名」の出てくる小説で、私が真っ先に思い浮かぶのは、夏目漱石の『坊っちゃん』です。主人公の坊っちゃんは東京の物理学校を卒業後、母校の校長の誘いに「行きましょうと即席に返事をした」ことから四国の旧制中学校に数学の教師として赴任することになります。学校に着いた坊っちゃんは、同じ学校で働く教師の紹介を受け、知り合った教師たちにあだ名をつけていきます。校長は「狸」、教頭は「赤シャツ」、英語の教師は「うらなり」、画学の教師は「野だいこ」、坊っちゃんと同じ数学を教える教師は「山嵐」といった調子です。坊っちゃんは生徒たちから「天麩羅先生」とあだ名をつけられます。その後、このあだ名をつけた教師たちとの人間関係が描かれていきます。あることから教頭の「赤シャツ」と画学の教師の「野だいこ」を殴ってしまった坊っちゃんは、一月ほどで教師の職を辞することとなりますが、坊っちゃんの決して嘘をいわない、他人の嘘も許さない高潔でまっすぐな生き方に感動したのを鮮明に覚えています。登場人物のあだ名の由来などを下に示します。

「狸」：校長。事なかれ主義の優柔不断な性格。
「赤シャツ」：教頭。坊っちゃんの勤務する学校でただ一人の帝大卒の文学士。陰湿な性格で、坊っちゃんと山嵐から毛嫌いされる。通年、ネル(起毛した綿織物)の赤シャツを着用する。琥珀製のパイプを絹のハンカチで磨く。
「うらなり」：英語教師。お人好しで消極的な性格。坊っちゃんは青白い顔でありながら膨れている彼の顔を見て、子どもの頃に下女の清が膨れた顔の人物について「あれはうらなりのとうなすばかり食べているからああなった」といっていたのを思い出し、「うらなり」と名づけた。
「野だいこ」：画学教師。東京出身。赤シャツの腰ぎんちゃく。江戸っ子で、芸人風に、「…でげす」という。気に入らない者に陰口をたいたり、上司におべっかを使うため、坊っちゃんからは赤シャツ以上によく思われていない。
「山嵐」：数学の主任教師。会津出身。面構えは坊っちゃん曰く「(比)叡山の悪僧」。正義感の強い性格で生徒の人望がある。当初、山嵐だけが坊っちゃんを支持してくれ、坊っちゃんと山嵐は強い友情で結ばれる。
「天麩羅先生」：坊ちゃんが街の中で天麩羅そばを４杯食っているところを生徒に見られた。

＜10月生まれの「栃木県ゆかりの著名人」＞　山口智子(1964.10.20～：栃木県栃木市生まれ)



栃木西中学校から栃木女子高校に進学した。中学高校時代は、バレーボール部員として活躍した。実家は、廃業してしまったが栃木市倭町内あった創業120年の老舗旅館の「ホテル鯉保」で、幼少期より将来は家業の旅館を継いで女将になるようにいわれ続け、「家族の期待に応えたい」一方で「本当にそれが自分の望む道なのか」との葛藤を抱えて育つ。家や宿命に縛られることなく後悔しない人生を自身で選びたいと高校卒業と同時に実家を離れ、青山学院女子短大に進学した。短大在学中に声をかけられモデルとして活動を開始した。1988年度後期放送のNHK連続テレビ小説『純ちゃんの応援歌』のヒロインオーディションに合格し女優デビューを果たした。その後、日本テレビやTBS、フジテレビなど数々のトレンディードラマのヒロイン級の役柄を演じ、一躍スターダムにのし上がった。1995年に唐沢寿明と結婚してからは、1996年の『ロングバケーション』出演を境に女優業から遠ざかり、CM中心に仕事をシフトし、しばらくの間主婦業に専念していた。近年になって女優としての活動も再開し、2019年にはNHK連続テレビ小説『なつぞら』や『監察医 朝顔』に出演し話題となった。フラメンコに対する造詣も深く、『なつぞら』では劇中でフラメンコのエッセンスを生かしたダンスを披露した。

建学の精神	プルス　ウルトラ PLUS ULTRA	さらに向こうへ	HAKUOH SPIRIT	'Challenging Spirit'と'Pioneer Spirit'を持って世界を舞台に自己の人生を切り開いていく人間を育成する。

教育目標	学園の恒久的発展を基調とし、教育基本法の精神を汲み、民主主義を理解し、もって個性の伸長発展を図り、よき社会の形成者を育成する。		卒業までに生徒に身につけさせたい「８つの力」	１分析力	２思考力	３発信力
				４想像力	５創造力	６行動力
	○自立精神の涵養　○責任と義務の会得　○豊かな良識と個性の伸長			７傾聴力	８自己肯定力	

白鷗足利の誓い	はっきり、くっきり、大きく美しい足跡を印そう！ 科学の学園「白鷗足利」で！	毎月８日と９日は「白鷗足利の日」	Hustle & Creative

＜今日は何の日：10月８日＞

◎足袋の日：日本足袋工業会が1988年（昭和63年）に制定。「10月」は七五三・正月・成人式と和装で足袋を履く季節の前にあたり、「８日」は「八」が末広がりで縁起がよいことから。足袋の魅力を知ってもらうことが目的。
◎入れ歯感謝デー・歯科技工の日：公益社団法人日本歯科技工士会(JDTA)が2005(平成17)年に制定。入れ歯「い(１)れ(０)ば(８)」と読む語呂合せ。入れ歯や差し歯など歯科技工技術に感謝の意味を込めて、同会の創立50周年を記念して制定された。
◎木の日：1977(昭和52)年に日本木材青壮年団体連合会が制定。「十」と「八」を組み合わせると「木」の字になることから。木について知り、木材を使ってもらおうという日。
◎国立公園制定記念日：1932(昭和７)年のこの日、前年に施行された「国立公園法」に基づいて、国定公園12ヶ所(大雪山・阿寒・十和田・日光・富士・日本アルプス・吉野熊野・瀬戸内海・伯耆大山・阿蘇・雲仙・霧島)が選定された。
◎プリザーブドフラワーの日：日本プリザーブドアロマフラワー協会が制定。「永久の花」ということで「と(10)わ(８)」と読む語呂合せ。プリザーブドフラワーの魅力を多くの人に伝えることが目的。
◎地熱発電の日：行政独立法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)、電気事業連合会、日本地熱協会が制定。1966(昭和41)年のこの日、日本初の商用地熱発電が岩手県八幡平市の松川地熱発電所で運転を開始した。

＜今日は何の日：10月９日＞

◎世界渡り鳥デー：国連環境計画(United Nations Environment Programme：UNEP)が制定。国際デーの一つ。英語表記は”World Migratory Bird Day：WMBD”。
◎世界郵便の日：万国郵便連合(Universal Postal Union：UPU)が1969(昭和44)年に「UPUの日」として制定。1984(昭和59年)年に「世界郵便の日」と名称を変更。英語表記は”World Post Day”。1874(明治７)年のこの日、全世界を一つの郵便地域にすることを目的に、万国郵便条約によって万国郵便連合が発足した。
◎トラックの日：公益社団法人全日本トラック協会が1992(平成４)年に制定。「ト(10)ラック(９)」と読む語呂合せ。交通事故防止・労働問題・環境問題に取り組んで地域社会に愛される業界をつくることが目的。
◎塾の日：全国学習塾協会が1989(平成元)年に制定。塾「じゅ(10)く(９)」と読む語呂合せ。学習塾の質的向上を図り学習塾に対する正しい認識と信頼を獲得するための契機とすることが目的。
◎土偶の日：土偶の日運営委員会が制定。土偶「ど(10)ぐう(９)」と読む語呂合せ。土偶に限らず広く縄文時代の文化について多くの人にその魅力を知ってもらうことが目的。
◎サイコロキャラメルの日：道南食品株式会社が制定。1927(昭和２)年のこの日、「明治サイコロキャラメル」が初めて発売された。「サイコロキャラメル」は明治のロングセラーだったが、2016(平成28)年に北海道限定商品となった。